



週報Rotary



所沢西ロータリークラブ

R1 第2570地区第3グループ

会長 内田 学
幹事 高橋 和男

会長エレクト 堀江 大

クラブ管理運営委員長 本橋 源太郎

例会場 〒359-1127 所沢市星の宮1-3-5 ベルヴィザ グラン TEL 04-2923-4122
 事務局 〒359-1143 所沢市宮本町2-22-25 角田ビル3F TEL 04-2926-1666
 例会日 毎週火曜日 (PM12:30~13:30) FAX 04-2926-5151
 E-mail nishirc@dream.ocn.ne.jp <http://www.tokorozawa-nishirc.net/>

四つのテスト 1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

1. 点鐘…会長 2. 斉唱…ロータリーソング 3. 来賓紹介 4. 会長、幹事報告 5. 委員会報告

第 1454 回例会 2016・9・27

卓 話	例会当番	記念祝福
9/27 「ふるさと所沢早わかり」 生涯学習推進センター 副主幹：小暮 広史 主査：今泉由紀子	山田 富男	
10/4 「地球温暖化と〜〜〜」	吉田 栄治	

■出席報告	
月 日	9/12
会員数	27
出席者	27
出席率	100%
前回修正	81.5%

2016-2017 年度

ガバナー 前嶋 修身様

所沢市内5クラブ合同公式訪問

9月12日(月)ベルヴィザ・グラン



♥ 懇談会・・・各クラブ会長・幹事・3年以内会員



《例会》

- ♥ 開会点鐘・・・中島 洋志所沢東 RC 会長
- ♥ 国歌、ロータリーソング 斉唱・・・市川 雅巳所沢 RC ソングリーダー
- ♥ 来賓紹介・・・石田 義雄所沢中央 RC 会長



第 2570 地区ガバナー 前嶋 修身様
第 2570 地区第 3 グループガバナー補佐 野本 俊光様
第 2570 地区パストガバナー 梅沢 定彦様
第 2570 地区パストガバナー 中井眞一郎様
第 2570 地区 地区副幹事 小林 肇 様
第 2570 地区 地区副幹事 田野 隆広様
第 2570 地区 地区副幹事 吉田 眞人様
青少年交換学生(フランス) Ewen Amic 君

♥ 講和 ガバナー 前嶋 修身様

皆様 こんにちは

第 2570 地区ガバナーの前嶋です。熊谷 RC の会員です。入会して、早や 31 年が経ちました。

本日はよろしくお願ひいたします。

今回の公式訪問の目的は、ジョン・ジヤム RI 会長の本年度テーマ「ROTARY SERVING HUMANITY」(人類に奉仕するロータリー) および地区テーマ「知恵と元気を」を、皆

様にお伝えすることです。



さて、今年の 1 月 17 日にアメリカンテイエコの国際協議会におきまして、ジョン・ジヤム会長からテーマが発表されました。

「Rotary Serving Humanity」(人類に奉仕するロータリー) ジョン・ジヤム会長の簡潔なメッセージの中に、このテーマに関するセンテンスがあります。

“毎週、世界 34,000 以上のクラブのロータリアンが、語り、笑い、アイデアを分かち合うために集います。しかし、私たちが集う一番の理由は、最も大切な目標、すなわち「奉仕」のためです。”

私たちの参加している RC はクラブですから、会員の楽しい交流があります。しかし、RC の目的は「奉仕」です。奉仕を忘れないでください。と、ジョン・ジヤム会長は本年度のテーマにしました。簡明で素晴らしいテーマだと思います。

私がガバナー補佐のとき、そもそも「クラブ」とは何だろう、と思い、それまでの勉強不足の解消も含め、RC の原点たる「クラブ」について調べました。

皆様ご存知のように「クラブ」とは、会員制の集まりで、共通の趣味・興味・目的を持った仲間が定期的に集まって形成する団体をいいます。クラブは 18 世紀のヨーロッパで発生し、その後明治時代に日本にも伝わって広まりました。クラブはそれぞれの成立過程によりその性格に応じて、4 つに分類できるようです。一つめは、会員相互の社交を目的とした社交クラブ。二つめは、職能団体(例えば、医師会、弁護士会、税理士会など)で、特定の職能を持つ人々が共通利益を守り、相互に交流するためのクラブ。三つめが、スポーツクラブやカントリークラブなどの野外活動を通じた人的交流を目的としたクラブ。四つめが、奉仕活動を目的としたクラブ。ロータリークラブやライオンズクラブです。

いずれも、趣味、職業、スポーツ、奉仕を通じた「交

流・親睦」をその本質的な目的としています。欧米のクラブに比べ、日本のクラブは趣味やスポーツそのものが目的となってしまう、交流・親睦が必ずしも目的として意識されないことが多い、と言われていました。そのような日本において、ロータークラブは「奉仕と交流（親睦）」を車の両輪として調和あるクラブ活動を行っていると考えられます。

私は、ロータークラブは楽しくなければクラブじゃない、奉仕の目的を忘れればローターではない、と思っています。

さて、本年度の私の地区テーマは「知恵と元気を」です。会員の皆様の「知恵と元気を」頂き、クラブを、そして結果として、2570 地区を活性化したいと考えています。

残念ながら、2570 地区の会員の減少は止まっていません。日本全体では既に底打ちしています。わずか2地区のみが減っています。今、私たちの地区は何名かご存知でしょうか。誤解しないでいただきたいのは、私は会員数の少ないことを嘆いているのではないのです。会員数の減少がストップしないことを危惧しているのです。どのような組織・団体でも構成員の数が減っていくと活力が出ません。ここで踏ん張り、皆様の会員の「知恵と元気を」出し合って、クラブを活性化していただきたいのです。

そういう思いで、本年度の地区重点方針の1番目に、「会員を増やそう」としました。

次に2番目の重点方針は「クラブ例会の充実と出席率の向上を」です。クラブの会員を増やすには、先ずクラブの原点である会員同士の楽しい交流がなければなりません。交流・親睦なくしてクラブは存在しません。有意義な楽しい例会にするために「知恵と元気を」出していただきたい。また、クラブ例会の出席率向上は良い循環として交流が深まり退会防止に結び付きます。その思いで各クラブの「出席委員会」の名称を出席促進あるいは出席勧奨などに変えていただくようお願いいたしました。勿論、変えればそれでいいというわけではありません。名称に出席率向上の意思が入りことにより、会員が「知恵と元気」で工夫していただければ幸いです。

3番目の重点方針は、「地域の人々にローターを知っていただく（公共イメージと認知度の向上を）」です。

私の若いころから好きな詠み人知らずの和歌が

あります。

あれを見よ みやまの桜 咲きにけり

まごころつくせ ひと知らずとも

深い山の奥に人知れず一生懸命咲いている山桜の花、あの花のように人にはわからなくても真心を尽くしたいものだ。

この和歌は、ローターの奉仕の心そのものだ、と思います。ローター個人の心持として、私はかくあらねばと思っています。

ただ、ロータークラブとしてみると、人に知られないのはつらいところです。人に知られないというのは、無きに等しくなるからです。ロータークラブが意外に地域の方々に理解されていないのはそのあたりにあるかもしれません。新しい会員が増えない原因にもなっているのではないかとも思われます。ですから、ローターは世界で、そして地域でいいことをしていることを、クラブの活動においても地域の方々にPRすべきではないでしょうか。地区としても広報には力を入れたいと考えています。

重点方針の最後として、「ローター財団100周年を記念して財団への理解を深めよう」。会員に財団をもっと知っていただくため、地区大会をはじめとしてセミナーなどの行事を開く予定です。会員の皆様にも、寄付についてご理解いただくいい機会だと考えています。よろしくご協力ください。

さて、そのほかのお願いやらお知らせとして、いくつかお話ししたいと思います。

一つが、ホームページを改定いたしました。ぜひ、ご覧ください。地区のことがすべて分かるホームページを目指しています。コンテンツづくりに、会員の皆様のご協力をお願いいたします。会員外の地域の方々へのPRも考えながらこれから充実させたいと考えています。

ゲーム「RID 2570」でクリック。

二つ目が、ガバナー月信の発行です。毎月1日発行を心がけます。予算内で可能となりましたのでカラー印刷にいたしました。クラブや地区の諸行事、セミナーなどの寄稿をお願いします。

3つ目は、青少年交換留学生、財団派遣留学生、米山奨学生の各事業に対して、ぜひ各クラブの活性化の一つとしてご協力いただければ幸いです。

最後に、11月5～6日に熊谷市において開催され

ます「RI 第 2570 地区大会」へのご参加を、心よりお待ちしております。

♥ 目録贈呈・・・市内 4 クラブ 合同事業の「地区補助金による高齢者支援事業プロジェクト」



● 所沢市福祉部 高齢者支援課長 池田 隆人様

《クラブ協議会》

*各クラブ 8 項目の中から 2 項目を選んで発表を致しました

所沢西 RC パス会長 須澤 一男

所沢西ロータークラブの会長代行の須澤です。内田会長が突然体調を崩され、入院加療中と言う事でパス会長が 1 ヶ月ごとに交代で務める事になり、9 月は私の番になりました。所沢西クラブでは書き損じがキ・商品券・未使用レハ・外国紙幣等の回収をしてパールの子供達の学校を作る支援を致しました。

1995 年から始めましたが、その年は 113 万円で多い年は 2006 年の 336 万円でした。

2011 年で終了し合計で 2,884 万円になり、パールの貧困地域に学校を建設し 10 校の校舎を完成することができました。

また、2004 年から 2006 年の間に里子奨学金を送り 300 名が利用されたということです。

これからも所沢西ロータークラブで何かできる事を皆様と模索しながら活動をしていきたいと思っております。

*パール支援の実績

1995 年 113 万円、96 年 71 万円、97 年 71 万円、98 年 47 万円、99 年 89 万円、2000 年 46 万円、

01 年 108 万円、02 年 100 万円、03 年 157 万円、04 年 343 万円、05 年 264 万円、06 年 336 万円、07 年 301 万円、08 年 266 万円、09 年 221 万円、10 年 200 万円、11 年 151 万円

総額 2,884 万円となりました。

*パール支援(学校建設等)の実績です。

2003 年 アラニコ高等学校(パルマ)県
2004~06 年 里子奨学支援(300 名)・3 年間継続
2005 年 ランパール小学校(パルマ)県
2006 年 マンドラ・ラストリア小学校 (カトマンズ)県
2007 年 マジュワ小学校(カトマンズ)県
2008 年 マカマ小学校(シトバルチョック)県
2009 年 ジャナプリエ高等学校(パルマ)県
2007 年~10 年

パドマ・パラクシェカンダリスクール
(カトマンズ)県

2010 年 バルビカス小学校(パルマ)県
2011 年 バガワッティ初等中学校(パルマ)県
2012 年 シヤナ初等中学校(パルマ)県

合計 10 校の校舎を建設しました。

これをもって所沢西ロータークラブの報告とさせていただきます。



今週の担当 石井 秀夫